

～川崎市中原区のグループホーム「バナナ園ほりうち家」より～

2017年度かわさき健幸福寿プロジェクトに参加しました

～たとえ介護が必要になっても「したい」「やりたい」をあきらめず「自分らしい生活」をし、要介護度等の改善・維持に積極的に取り組んでほしい～また、取り組みの結果をとりまとめ介護保険制度を良いものにしていくため国に対して制度改善のための働きかけを行う～
2014年4月に設置された「かわさき健幸福寿プロジェクト」。川崎市中原区のグループホーム「バナナ園ほりうち家」ではこのプロジェクトに共感し参加をさせていただくことになりました。対象者は2012年6月にご入居された男性U様90歳、要介護度2の方で、ご入居当初は合唱や、加々、トランプなどレクリエーションの時など皆をまとめレクリエーションを発揮されていましたが歳を重ねるうちに少しずつ足の筋力の低下と記憶力の低下が見られレクリエーションの割合も徐々に減っていききました。そんなU様に「今一番したいことは？」とお尋ねすると「亡くなった女房の墓参りに行きたい」とおっしゃられ、早速、実行するためスタッフ皆で「夢プラン」を立案することになりました。「①自立歩行が長く出来るように居室のポータブルトイレでなく共用のトイレ利用を促す」「②天気の良い日は外出し少しだけ車椅子を押して歩く練習を行う」「③午前中のお茶の時間には恒例の「ラジオ体操」の参加を促す」①～③の課題をご家族の理解・協力も頂き、スタッフも一丸となりサポート。その結果1年後のこの春には念願のお墓参りをすることが出来ました。併せて要介護度も「2」→「1」に改善。このケースが評価され、本年度の「かわさき健幸福寿プロジェクト金賞」を授与されることとなりました。私たちは、この賞を頂くことを目標としていたではなく施設のモットーとして「お一人おひとりの小さな夢を叶えたい」「入居者様に笑顔でいて欲しい」との思いからサポートをさせていただきました。現在も～小さな夢～「加々木ボウクに行きたい」「家族と温泉に行きたい」等々次々と夢が実現中です。今回の受賞でスタッフのモチベーションも上がり、併せて強固なチームワークが出来上がった気がします。このプロジェクトが目指す「やりたい事を諦めさせない」と私たちの「小さな夢を叶えたい」をこれからも各位のご協力も頂きながら継続していきたいと思っております。



表彰式は8月25日中原区の「エック中原」3階ホールで開催されました。650人の参加者の前でご本人U様もスタッフも少々緊張気味＜写真上＞一番頑張ったのはご本人、スタッフを乗せてのトレーニングは今も続いています＜写真右＞

川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」より

季節を彩るパステルアート

川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」のリビングルームの壁には額に入った大きな絵と共にひとつひとつは小さいけれど優しい色合いの小品が額に入れられ飾られています。それは青木佐栄先生をお迎えして隔月で開催されるパステルアート教室で入居者様が作り上げた作品です。パステルアートは淡く優しい色のチョークのような画材＜ハードパステル＞を選び、細かく削り粉にし型を置いた葉書大の紙に指先を使って一つ一つの色を塗り付けて完成させます。パステルアートはフィンガーペインティングすることでメンタルケアにもつながり、心が穏やかになり、気持ちが元気になるアートとも言われています。描くときの皆さんの表情には普段と違う真剣さや笑顔が見られます。中には「手が汚れる」と話される方もいらっしますが…（笑）。先生やスタッフのちょっとした声掛けで各々に個性的な作品がみるみるうちに仕上がります。目的を持って集中して活動すること、手先を使い続ける事、完成した時の満足感を味わう事はしっかりとしたりべりになっているようです。夏にはメダカ、秋にはコスモスを描きました。出来上がった作品はいずれも季節を感じるものに仕上がります。今年は既に寒い季節の訪れが感じられます、さて、パステルアート、冬は何を描きますか？今から楽しみです。



第19回ありがとう介護研究会 12月4日(月)九段下ホテルグランドパレスにて

- 今回は「在宅での高齢者の食事」について足立先生に、また民社先生に「在宅でのお薬」についてご講演を頂きます。どうぞお誘い合わせの上、お気軽にご参加下さい。
- ありがとう介護研究会 会長：みらいなく絵本翻訳家> 副会長：坪内ミキ子<女優>
- 日時：2017年12月4日(月)13～15時
- テーマ：「よく生きるとは」～在宅での食事と薬～
- 講演者：足立香代子氏：一般社団法人臨床栄養実践協会理事長
民社 聡氏：株式会社ファークロス 首都圏事業部
- 場所：ホテルグランドパレス 3階「松の間」<地下鉄九段下駅下車>
- 参加費：無料(先着100名様)
- 主催：日清オイリオグループ株式会社
協賛：あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社ファークロス、白十字株式会社、株式会社ヤマシタコホレション、株式会社アイ・エス・ピー、バナナ園グループ
- 問合せ：日清オイリオグループ(株) 健医食営業部 担当：佐野
- 電話：03-3206-5298



バナナ園グループ

【グループホーム】

- 川崎大師バナナ園 ☎044-280-2386 ●第2バナナ園 ☎044-587-1773
- バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101 ●バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361
- のんびりーす等々力 ☎044-750-9203 ●のんびりーす ☎044-422-2295
- バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599 ●バナナ園生田の社 ☎044-789-5691/5692
- バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693 ●バナナ園横浜山手 ☎045-264-9634

【居宅介護支援事業所】

- ばななケアプランセンター☎044-712-5945

月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)
通算第155号 編集：株式会社アイ・ディ・エス
川崎市中原区新丸子町734-2 ☎044-455-6119
<HP> <http://www.bananaen.com/>

パステルアートの魅力はとにかく誰にでも楽しめ、20分程の短い時間で易しく上手に作品を仕上げられることです。絵を描くという経験のないお子様から50年間絵筆を握ったことがない高齢者の方まで、勿論身体の不自由な方も楽しめます。また、画材も比較的安価でどこでも手に入れることが出来ます。因みに、このお教室で使用する画材・道具の殆どは「¥100均」で手に入ります

総合川崎臨港病院+㈱ファークロス+㈱柴橋商会+バナナ園グループ 共同企画

映画、田辺鶴瑛の「介護講談」上映会+トークショー開催!!

10月5日 ミューザ川崎市民交流室



当日は主催各社の利用者様で会場のミューザ川崎の市民交流室は満員礼止め!
抱腹絶倒の映画が終わり、田辺鶴瑛さんの介護体験に耳をかたむける参加者の皆さん

バナナ園グループでは10月5日、互いに協力し合う3つの法人、和光会総合川崎臨港病院(総合病院:川崎区)、㈱ファークロス(保険調剤薬局:東京都千代田区)、柴橋商会(介護用品他:横浜市)と共同で講師の田辺鶴瑛さんを追ったドキュメンタリー映画「介護講談」上映会及び本人出演のトークショーを川崎市幸区のミューザ川崎シニアホールの市民交流室で開催しました。当日は川崎市内を中心に約120人の一般の方々参加了。映画の中心人物、田辺鶴瑛さんは18歳から3年間、脳動脈瘤で入院する実母を、31歳から3年半義母を介護、そして2011年末まで6年間じいちゃん(義父)を介護し、その経験を「日本の伝統的語芸」講談で表現しています。講談は座におかれた釈台の前に座り、張り扇でそれを叩いて調子を取りつつ、軍記物や政談などを観衆に対して読み上げます。映画は認知症になった義父晋(すむ)さんの在宅での介護体験を基に創作したオリジナル講談を映像化したものに実際に鶴瑛さん一家が介護する姿が映像化されています。それまで殆ど交流がなく「大嫌い」だった義父晋さん、昼夜のさかきもなく「バカロ!!」「痒いから、背中をかいてくれ〜」と怒鳴ったり暴言を受けたりの行動に家族は疲弊・振り回されながらも、徐々に「会話」を楽しんだり、歌を歌ったり、悪ふざけを交えながら奮闘、6年の介護の末、自宅で看取ることとなる。



イベントに参加したKさんは「抱腹絶倒!でしたが、辛い介護を上手に笑いの衤に出来るのはやはり沢山の経験があつてのこと、家族がくじいちゃんを笑って送り出すシーンを思わず涙しました。」と語ってくれた。鶴瑛さんは「在宅介護をお考えの方はまず、介護保険を上手に使いながらもギリギリまでやってみる、それで無理となつたらやはり施設や病院に頼ることですね。但し預けてもほつたらかしは大人、定期的な面会も必要、そして施設に対する過度な期待も持たない、施設職員が出来ることは基本的に家庭で出来ることと同じと考えるべきです。」と語ってくれた。



自宅での介護のひとコマ: Photo by ヤマガタゴウ

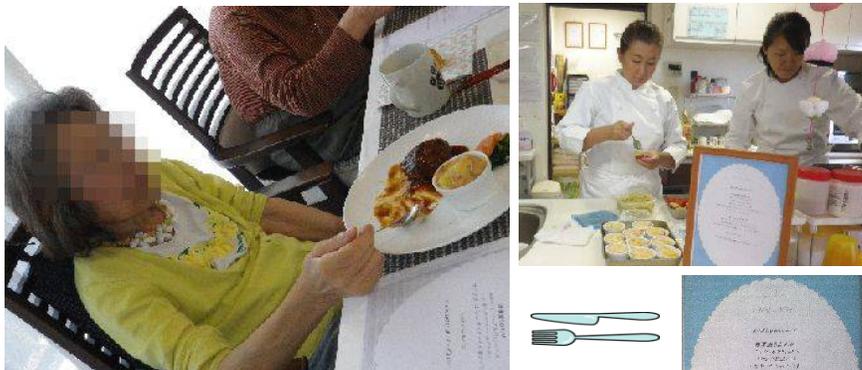
田辺鶴瑛さん: 北海道函館市出身。平成2年11月講師田辺一鶴に入門「あか美」、平成7年4月二つ目昇進「鶴英」。平成15年9月講談協会、真打昇進。平成20年10月改名して「鶴瑛」。娘の田辺銀治も同じく講師。

川崎市宮前区のグループホーム「バナナ園生田の泉」より

第2回 口福の会

9月18日「第2回口福の会」を、川崎市宮前区のグループホーム、バナナ園生田の社・泉にグループホーム「バナナ園生田の泉」の入居者様を迎えて開催しました。「口福の会」とは、プロの料理人を施設に呼び、施設のキッチンで調理をした出来たての料理を入居者様に楽しんで頂く「食のイベント」です。この日は、テーブルにきれいに並べられたスプーンやフォーク、いつもと違うキッチンの様子を見て入居者様達はソワソワワクワクのご様子。シェフの岩下さんから「今日は洋食のコースを召し上がって頂きます!」と伝えると、みんな小声で「どうやって食べるんだろうね?」更にメニューを見るなり「かぼちゃのスープ!何だか珍しいね〜」「モツアワって何?舌を噛んじゃいそうだね」とヒリヒリガワリ。お料理が運ばれて来るのを今か今かと待ち遠しくキッチンを彷徨と興味深く眺めていらっやいます。

「お待たせしました、みなさんどうぞ召し上がれ!」盛り付けられた器やお皿に「きれいだねえ〜食べるの勿体無いね〜」となかなか手を付けられない方、次のお料理が運ばれて来る前にパンのおかわりをされる方、次々と出てくるお料理に「メインディッシュが食べられなくなっちゃうわ!」とセブする方。しかし主菜の和牛のハンバーグや秋鮭のグラタンに一同舌鼓!口々に「わあ〜美味しい!」デザートまで時間をかけゆっくりと召し上がって頂きました。食事で日々の生活に彩りを添えていただきたい!との思いで始まった「口福の会」。皆様に喜んでいただけたことに感謝し、「第3回口福の会」をもっともっと良い催しとしていきたいと思ひます



この日のメニュー①かぼちゃのスープ ②前菜盛り合わせ/モツアワとぶどう/仔ナギと生ム/紫キャベツのマリネ/蟹とアボカドのサラダ・トマトのソテー/きのこのパスタ/③洋食盛り合わせ/和牛ハンバーグ 赤ワインソース/秋鮭とカリフラワーのグラタン(付け合せ) ほうれん草ソテーと人参のグラタン/ソフトクリーム/リンゴの白ワイン煮・ヨーグルトソース

バナナ園グループで働きステップ・アップをしませんか? 介護スタッフ募集中

★介護はアイ・ディ・エス~未経験だからこそそのアイ・ディ・エスが必要ですよ!

■募集要項

★職種:ケア・スタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問

★給与:① 月給:193,000円~<夜勤5日含む>

② 時給970~1,120円<介護福祉士>夜勤1回15,000~16,000円

※ 別途処遇改善加算交付金あり

★時間:9:00~17:00 17:00~翌9:00

★待遇:社保・有休・交通費規定内支給:月額50,000円迄

★勤務場所:当社各施設10箇所の中から通勤し易い場所を選べます。

●問合せ:(株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

☎044-455-6117

2018年度新卒社員募集中



会社説明会随時開催中

エントリーはこちらから→



グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記

の各施設もしくは総合案内

044-455-6119

